

星陵アーツ&レクチャーシリーズ'22#1

アイリッシュ音楽ライブ&トーク 「LIVE of Life」

20代の個性豊かな4人によるアイリッシュバンド「Dé Domhnaigh (ジェドゥーナ)」
アイリッシュ音楽との出会いや、コロナ禍での表現・SNSを通じた世界への発信など、
音楽という進路を選んだ若手アーティストに、音楽と人生を聞くライブ&トーク！

- 【日 時】** 2022年7月23日(土)
受付開始・開場 13:15 開演/14:00 終演/15:45 (休憩 15分予定)
- 【会 場】** 星陵会館ホール
- 【出 演】** Dé Domhnaigh (ジェドゥーナ)
アイリッシュのサウンドを基盤としながら
様々な要素を織り混ぜたオリジナルを演奏する4人組インストバンド。
Dé Domhnaigh はアイルランド語で「日曜日」の意。
我々と過ごす時間が少しでも休日のような幸せなひと時になりますように
という思いを込めて。
- 【チケット】** 全席自由席(定員200名)
高校生以下無料(要予約・当日学生証提示) 大学生1000円 一般2500円
- 【チケット申込】** Peatixサイトより(受付開始日 6月24日(金)10:00~)
- 【お問合せ・申込】** 星陵会事務局 電話/03-3581-5650(平日・土曜10:00~17:00)

【出演者プロフィール】

Dé Domhnaigh (ジェドゥーナ)

*** ヒロシ ***



昭和音楽大学にてクラシック打楽器を学ぶ。

その後パーカッショニストとして、ジャンル問わず様々な音楽シーンで活躍。

民族打楽器を得意とし打楽器のみならずディジュリドゥや法螺貝などの特殊な楽器も扱う。

自身がリーダーを務めるアイリッシュバンド「Dé Domhnaigh(ジェ・ドゥーナ)」の他に複数のバンドに所属しながらも、その他 TV ドラマの劇伴やゲーム音楽等のレコーディング、メジャーアーティストのサポート、子供向けの打楽器を使ったワークショップ等幅広く活動している。

*** 大谷舞 ***



2000 年生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学卒業。

クラシカルなサウンドと、ケルト音楽などから学んだ民族調の音の運びを織り交ぜたスタイルを得意とし、ポップス、ロック、即興演奏、民族音楽などを軸に「フィドル弾くバイオリニスト」として活動。

映画、TV ドラマ、アニメ、ゲーム、CM 等のレコーディングに多数参加している。

また、一部のアニメ・ゲーム作品の劇中音楽にてバイオリンソロを担当。

これまでの共演アーティストは NAOTO、谷村新司、AI、JUJU、森山直太朗、ほか。

アイリッシュバンド「Dé Domhnaigh(ジェ・ドゥーナ)」のフィドル奏者としても活動中。

*** ぱとり ***



としても活動中。

1999年生まれ。慶應義塾大学に通う傍ら、ケルト音楽・スウェーデン伝統音楽を中心とした演奏活動をしている笛奏者。

ティンホイッスル、リコーダー、北欧の笛（ヘリエーダールスピーバ、オッフエルダールスピーバ等）をはじめとする様々な笛を演奏する。またクラシックヴァイオリンの経験を活かし、フィドルも演奏する。2020年アイリッシュ音楽コンペティション Fleadh Cheoil 全日本予選では、ティンホイッスル部門とリコーダー部門で金賞を受賞。

最近ではゲーム『Final Fantasy Pixel Remaster I, III, IV, V, VI』のレコーディングに10種類以上の笛とフィドルの演奏で参加したり、ティンホイッスルの個人レッスンを行ったりするなど活動の幅を広げている。

アイリッシュバンド「Dé Domhnaigh(ジェ・ドゥーナ)」のメンバー

*** 松山勇輝 ***



北海道出身。ケルト・北欧圏の音楽を演奏するギタリスト。

アイリッシュバンド「Dé Domhnaigh(ジェ・ドゥーナ)」に所属し、演奏・作編曲を担当している。

国際アイリッシュ音楽コンペティション Fleadh Cheoil 2020 日本予選 Accompaniment 部門にて金賞受賞。

参加作品 NHK Eテレ『おじゃる丸』第22シリーズ ED、avex business development Inc. Sound edge『GOOD SOUND COFFEE』BGM、北海道歌旅座『JUNCO2021』他。

カントリーポップバンド『Shooby Dooby Jiggy』所属。

また自身のソロプロジェクトとして雨をテーマにした小曲集「On Raindrop Street」を配信中。